



あさがお



授業参観&あさがお学年PTC ありがとうございました

11月8日(月)は、約5か月ぶりの授業参観となりました。授業を通して、子どもたちの頑張りや成長した姿をご覧いただくことができたでしょうか。この日は、人権・同和学習があり、「夢は消防士」という題材を通して、男女差別について考えました。夢のために努力をしてきた主人公に対する周囲の人たちの「女子にはできない」といった決めつけや思い込みが差別につながることを学習しました。なりたい職業について事前にアンケートを取り、「男子だから…女子だから…」といった決めつけを日常的にしていなかったかを見つめ直し、今後も決めつけや差別をすることなく生活する意識を高めました。

また、3・4限は、延期になっていたあさがお学年PTCを行いました。今回は、「環境」をテーマに講師の青木ユキ子様から、たくさんのことを教えていただきました。環境問題について改めて考える良い機会となったと思います。牛乳パックを用いた工作では、親子で協力しながらびっくり箱を楽しそうに作っている姿に心が温くなりました。お忙しい中、今回の学年PTCのために準備をしてくださった学年委員のみなさま、また参加していただいた保護者のみなさま、ありがとうございました。

～あさがお学年PTCの様子～



タカリンピック 最後まで走り切りました

10月12日(月)～11月1日(月)の期間はタカリンピック旬間でした。この期間は天気に恵まれず、予定通り走ることができませんでした。あさがお学年は練習も含め、計4回実施しました。自分自身に負けない・前回のタイムを超えるために真剣に取り組み、誰一人途中であきらめることなく、最後まで走り切る姿にあさがお学年の成長を感じました。このタカリンピックで学んだことを今後の学校生活にも生かしてほしいです。

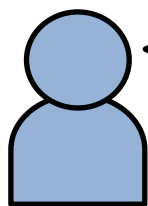
～タカリンピックのがんばり～



全校SSEでの学びについて

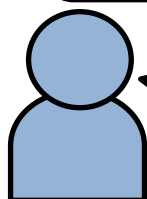
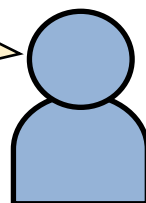
11月11日(木)に全校SSEを行いました。今回の内容は、「謝る言葉」と「気遣う言葉」についてでした。日常で起こりうる場面を取り上げ、役割演技を通して、どのように声掛けをしたらよいか考えている様子が見られました。11月から「ハッピーツリープロジェクト」も行っています。友達の良さに改めて気づき、互いを認め合うことで温かい学級をつくることのできるよう支援していきます。

～全校SSEの振り返りシートから～



相手がかんばっているときにマイナス発言や人が嫌がることを言わないように、これからもふわふわ言葉や謝る言葉、気遣う言葉を意識して学校生活を送り、よい学級にしていきたいです。

言葉は考えて言うことで、相手に嫌な気分にはさせないし、ケンカが起きることもなくなると思いました。それは言葉だけではなく、行動でも同じことが言えます。もっとふわふわ言葉を使っていきます。



まずはトラブルが起きてはいけませんが、トラブルをできるだけ自分たちで解決するために、今回の学習のように謝る人も謝れる人もふわふわ言葉で気持ちよく解決するようにしたいです。